

社協まるもり

# ibain



いばいん

2025  
No.112

7

いばいんとは…

方言で「一緒に行きましょう」という  
意味があります。地域やボランティア  
活動に一步踏み出すきっかけになる  
ような情報を発信していきます。

特集

子育てをちよつと応援

誰もが笑顔になれる支え合い



特集

# 子育てをちょっと応援 誰もが笑顔になれる支え合い ～新規事業スタート～



## 7月スタート!! ベビーベッドレンタル

令和6年度に町内にお住いの子育て世帯を対象に乳幼児用品レンタルニーズ調査を行いました。その結果、回答いただいた世帯の94%の方から無料または低額なレンタルサービスがあったら利用したいとの回答をいただきました。そこで、丸森町社協では数ある乳幼児用品の中でも特に需要が高く、購入しても使用期間が短いベビーベッドのレンタルをスタートします。



対象者	町内在住の乳児の保護者か祖父母 ただし本会の会員世帯であること
料金	無料
期間	6か月（さらに6か月延長可）

※詳細については、社協のホームページをご覧ください。直接、社協窓口にお問い合わせください。

## 子どもの遊び場 Coming soon...

子どもたちが自由に遊べる居場所づくりの事業を計画中です。楽しい場所になるように準備中ですので、詳細の発表を楽しみにお待ちください！



## ブックスタートで広がる子どもの世界

「0歳児に読み聞かせは早いんじゃない」と思われる方も少なくないと思います。しかし、読み聞かせは赤ちゃんが保護者が絵本を介して触れ合う時間を持つきっかけづくりにとっても役に立ちます。大好きなママやパパの声を聞くことで生まれる安心感、初めて見る“絵本”は見て、触って、時には噛んでみたり、赤ちゃんにたくさんの刺激を与えてくれます。社協では初めての絵本を開く楽しい体験と絵本をセットで町の「こんにちは赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問）」の際にプレゼントしています。



### interview

#### お母さんの声

根元 真奈美さん  
根元 律ちゃん

初めての絵本選びは種類もたくさんあり、どれを選べばよいのか悩んでいました。ブックスタートで絵本をプレゼントしていただき、その場で主任児童委員さんが読み聞かせをしてくれるので、子どもの初めての読み聞かせへの反応も見ることができてとても良かったです。訪問に来ていただける時期が生後3か月ごろで、ちょうど発達や子育てについて悩む時期なので、保健師さんと主任児童委員さんに相談できる機会があることもとても安心できました。

#### 主任児童委員さんの声

主任児童委員 飛田 佐枝子さん

初めての絵本はどんな絵本が良いのかいつから読み聞かせをすればいいのか悩む親御さんは多いと思います。ブックスタートでは、3人の主任児童委員がそれぞれの担当地区のこんにちは赤ちゃん訪問に同行し、おすすめの絵本のプレゼントと読み聞かせをさせていただいています。ご自宅ですので、赤ちゃんも安心できる環境で読み聞かせに耳を傾けてくれます。普段聞いている、お母さん、お父さんの声とは違う声、そして初めての読み聞かせに興味津々、ニコニコしながら絵本を見る赤ちゃんの様子にお母さんも読み聞かせをしている私自身も癒されています。



## 子ども食堂がつなぐ、温かな地域の輪

社協では、子ども食堂の立ち上げや運営に関する協力をを行い、その活動をサポートしています。丸森町の子ども食堂は現在3か所あります。それぞれが住民の自発的な取組から始まったもので、実施している地域の特色が反映されており、とても魅力的な活動となっています。

子ども食堂の立ち上げサポートや活動の相談や協力、また社協に寄付していただいた食料の提供なども行っています。丸森町の子ども食堂は、年齢や性別に関わらず交流できる場であり、住民のつながりが育まれる地域の居場所になっています。そんな場所であり続けられるよう、社協では活動する皆さんを応援し続けていきます。



子ども食堂の様子

## 丸森たんぽぽ こども園

人形劇はじまるよ～!



色水、泡作り、ままごと、製作などのコーナーに分かれて全園児と一緒に遊びました。自分より小さな友だちと遊ぶ中で思いをくみ取って、おもちゃを貸してあげるなど、優しくしてあげよう、お世話をしあげようという姿勢がみられました。色水、製作コーナーでは「どうしたらいいかな?」と考えながら、思い思いにじっくりと遊び込んでいました。「またみんなと一緒に遊ぼうね」と期待に胸を膨らませている子どもたちです。



おませ～!  
たんぽぽジュースが  
完成しました!



「たったか人形」  
できた!

クリームソーダ  
作ってみる?

## 破牙神ライザー龍の 交通安全教室

## 丸森ひまわり こども園



手を挙げて  
渡るよ!

信号が青に  
なったね!

車の近くで遊ぶと  
危ないよ!

渡る前には  
もう一度右を見るよ!

東北のオリジナルヒーロー、破牙神ライザー龍とお姉さんに交通安全について教えてもらいました。信号が赤になったらどうするか、点滅の時はどうしたら良いかを一緒に確認しました。実際に横断歩道シートの上で手を挙げて、左右を確認して渡ることができました。

## 園児78名が勢ぞろい



小さい子とあそぶの  
ドキドキするな…♡



こども園・保育所の様子や情報をお届けします♪

# 笑顔 いっぱい まるもりっこ

## 牛・やぎ見学



4・5歳児が黒佐野地区にある八巻ファームの牛見学とやぎを飼育されている近隣のお宅へ見学に行きました。事前活動で「牛を触りたい!」「牛の顔はみんな同じかなあ?」と話していた子どもたち。八巻さんから牛を触ってもいいよと言われたので、牛を触ったり、経口補水液を飲ませたり、貴重な体験をしてきました。



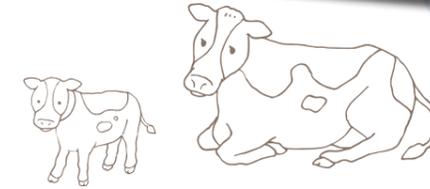
牛さんの毛は  
さらさら  
してるね!

ごくごく飲んで  
いるね～♪



牛さんの顔は  
大きいね～!

手は食べ  
ないでね!



## おうちで簡単! 給食レシピ 子どもたちが大好き! 夏野菜メニュー



<b>&lt;材料&gt; 幼児一人分</b>	
・豚もも細切り 45g	・サラダ油 小さじ3/4(3g)
・ピーマン 約1/2個(24g)	・にんにく 1g
・たけのこ 10g	・生姜 1g
・人参 約1/15本(10g)	
<b>&lt;合わせ調味料&gt;</b>	
・料理酒 小さじ1/5(1g)	・中華だし 少々(0.3g)
・上白糖 小さじ1/3(1g)	・片栗粉(とろみ用) 小さじ2/3(2g)
・醤油 小さじ1/3(2g)	
<b>ワンポイント アドバイス</b>	お肉に下味をつけるとより美味しくできます。 分量: 片栗粉 1g ・醤油 1g ・料理酒 1g

### <作り方>

- ①ピーマン、たけのこ、人参を細切りにする。
- ②合わせ調味料をすべて混ぜておく。
- ③半分の量の油でピーマン、たけのこ、人参を炒めてお皿によける。
- ④残りの油でにんにく、生姜を入れて香りがたったら豚肉を入れ炒める。
- ⑤④に③を混ぜる。
- ⑥最後に②を入れて炒めて完成。

### ○チンジャオロース○ (丸森たんぽぽこども園)

豚肉に料理酒、醤油で下味をつけて片栗粉をまぶしておく。

調理  
ポイント

# 社協は地域とともに福祉のまちづくりを目指しています

## 社会福祉協議会って？

社会福祉協議会（以下社協）は、社会福祉法に定められた民間の福祉団体です。社協では「であい・ふれ あい・ささえあい」をスローガンとして「だれもが安心して暮らすことのできる」福祉のまちづくりを進めています。

地域住民のニーズを把握し、地域課題を解決するためにも幅広く、多分野の関係機関と連携、協働しています。



### 住民参加による地域福祉活動



町内のサロン支援



丸森地区社協の世代間交流事業



生活の困りごとに関する相談支援

### ボランティアセンターの運営



ボランティアの養成（花植え）



障害者スポーツ体験



防災に関する研修会の開催

### 相談支援

### 災害への備え

社協は民間の非営利組織です。社協の活動は町民の皆様からいただく会費に支えられています。7月に社協会費の納入をお願いしています。ご協力をお願いします。

### 会費の種類

一般会費（世帯単位）	一世帯当たり	800円
賛助会費（個人・団体）	—□	3,000円
特別会費（事業所・団体）	—□	10,000円

会費の集金については、福祉協力員（行政運営推進委員、民生委員児童委員）の皆様にご協力いただいております。社協窓口でも、年間を通して受け付けています。

# 令和6年度事業報告・決算

丸森町地域福祉活動計画の1年目となる令和6年度は、3つの基本目標に即して、次の事業に重点的に取り組みました。

## 基本目標1

多様なつながりや支え合いの取組があることで、安心して暮らすことができる

育児環境を充実させていくためのベビー用品無料レンタル事業の準備や、災害時に備えるためのSNSでの防災コラムの配信、地域防災活動への協力を行いました。



▲防災コラム

## 基本目標2

活動に参加することで、助け合いながら健康な生活を送ることができる

ふれあいサロンや子ども食堂など、地域の様々な活動についての情報収集・情報発信や、地域に新たな活動が増えるよう、活動の立ち上げに向けた相談、コーディネートを行いました。



▲ふれあいサロン×こども園交流会

これが点字ブロックです



▲福祉教育

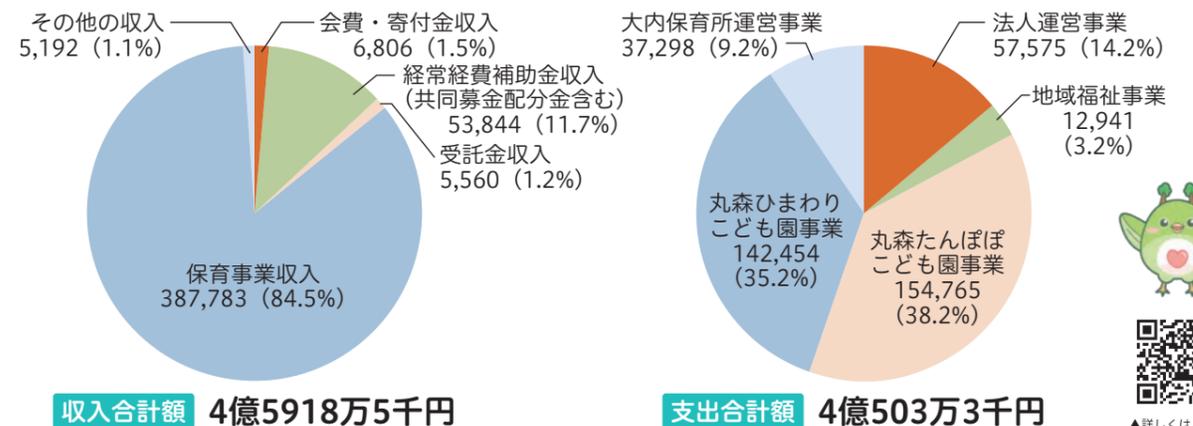
## 基本目標3

お互いが支え合うことで、誰もが自分らしく暮らすことができる

様々な福祉課題を抱えた人が解決に向けた取り組みや支援につながりやすくなるよう、相談支援体制の強化と関係機関との連携協働に取り組みました。

## 令和6年度決算

（単位：千円）



▲詳しくはこちら



答えて当たる！

## ろぐたんクイズ

ハガキまたはホームページ内専用フォームより、①答え、②氏名、③住所、④年齢、⑤電話番号、⑥広報紙の感想を記入のうえ、お申込みください。

抽選で5名様にあぶくま商品券1,000円分を差し上げます。発表は発送をもってかえさせていただきます。



乳幼児用品レンタルニーズ調査で「利用したい」と答えたのは〇%  
〇に入る数字は何でしょう？

**ヒント** 答えは誌面の中にあります。

**応募先**

〒981-2152 丸森町宇屋55-1  
丸森町社会福祉協議会

締切：7月20日(日) (当日消印有効)



困りごと

## 困りごと…悩みごとは生活相談所へどうぞ！

話し相手がいなくて困っている、悩んでいるけどどこに相談したらよいか分からないなど、多様な課題を抱えた方々を支援する無料の相談窓口です。ご本人と一緒に課題を整理し、解決に向けて支援します。

相談日			
7月1日(火)	7月15日(火)	8月5日(火)	8月19日(火)
9月2日(火)	9月16日(火)	10月7日(火)	10月21日(火)

**時間** 午前10時～正午 **場所** 丸森まちづくりセンター1階婦人研修室

LINEでの相談はこちらから！

受付時間

平日の8時30分～  
17時15分



お知らせ

## 家族介護者交流サロンのお知らせ

在宅で介護している方の心身のリフレッシュや情報交換を目的とした交流サロンです。みんなでおしゃべりをしながらゆっくりとした時間を過ごしませんか？

**日時** 令和7年7月30日(水) 10時～11時30分

**場所** 丸森まちづくりセンター

**内容** 多肉植物で寄せ植えをつくろう～園芸療法でリラックス～

**定員** 15名

**申込期間** 令和7年7月23日(水)まで

**お問い合わせ** TEL 0224-72-2241 丸森町社会福祉協議会



## あたたかい善意ありがとうございました

令和7年3月1日～令和7年5月31日

「丸森町の福祉に役立ててください。」と次の方から寄付をいただいておりますので、紹介します。(敬称略)

金銭寄付

- 地域福祉  
4/4 菊地 成孝  
4/24 佐藤印刷株式会社  
4/25 佐藤 艶子

- 自動販売機募金  
船山建設株式会社 1,636円  
有限会社小野商店 5,584円



物品寄付

- こども園・保育所  
4/9 交通安全母の会大内支部  
鉛筆(大内保育所に寄付)
- 5/16 Astemo株式会社 食器・調理器具
- 5/22 佐藤 文子 布草履(こども園に寄付)

お知らせ

## 福祉用具(車イス)をお貸しします

高齢の方や障がいをお持ちの方、突然のケガなどで福祉用具が必要になった方に貸し出しています。

介護保険制度外のサービスなので要介護認定は不要です。遠出するのに少しだけ車いすを使いたい、ケガをして急に車いすが必要になったなど、ぜひご相談ください。

福祉用具(最初の2か月は無料)  
車いす：300円/1か月

問合せ

丸森町社会福祉協議会  
TEL 0224-72-2241

社協HP



Instagram



Facebook



この広報紙は町民の皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源に発行しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。